

だいすきなじいじへ

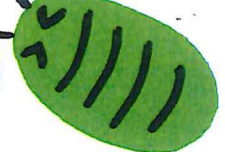
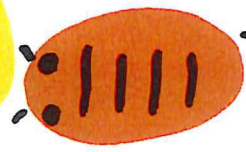


じいじはぼくがずっと
ゲームをしたり、テレビをみたり
するし、いままでみたこともない
かおであってうちにがえっ
てしまうよね。ぼくは、ないてしまっ
けどほんとはぼくのことすき
ってわかってるからぜんぜんこ
わくないよ。そしてあさが、こ
うにいくときにいつもまどから
おあきいこえて「じいじんち
にがえってこないでねっていうよ
ね。でもぼくがじいじんちに
がえってくると、そとでだんご
むしをとったりしてあそんで
くれて、ぼくはとってもたのし
くてしかたないからまいにち

じいじんちにかえってくるんだよ。
ぼくがむしずきなのはじいじ
がおしをとってくれるからなん
だよ。なつはかぶとむしをはや
おきしてとりにいってありがとう。

そしてぼくが「なんせいに
なったとき、かえりみちこっそり
おかえにきてくれてありが
とう。かくれてもぼくのを
だますことはできないよ。
もうしんぱいいらないから
あんしんしてね。あと、おこ
てもいいけど、うちにがえら
ないでね。おすもうみせてあ
げるからね。そしてこれから
もずっとともだちでいようね。

じいじだいすき たくとより



西紫原 小学校 1 年 1 組

いとう たくと
伊東 拓杜